

Azure Virtual Desktop 【Win10】

利用可能ソフトウェア一覧（2023年度秋学期）

ソフトウェア名称	バージョン	実習室環境との差異
Adobe Reader DC	23.003.20284	なし
Amazon Corretto JRE 8	1.8.0.382	なし
BccDeveloper	1.2.21	なし
C言語を始めよう！	2.0.0.5	なし
eclipse	4.8(Photon)	既定のワークスペース作成先はデスクトップ（個人プロファイル）
Eclipse Temurin JDK	8.0.372.7	なし
ESET Endpoint Antivirus	インストールなし	セキュリティソフトはWindows Defender（Windows10標準搭載）を利用
FFFTP	5.8.0.0	なし
GIMP	2.10.34	なし
Google Chrome	116.0.5845.180	なし
IBM SPSS Statistics	29.0.1.0	既定の保存先は個人プロファイル
Microsoft 365 Apps	16.0.16529.20226	Office2019でなく個人ライセンス利用 初回のみサインイン必須
Microsoft Edge	116.0.1938.69	なし
Microsoft OneDrive	23.174.0820.0003	
Microsoft Teams	インストールなし	利用する場合は個人でインストールが必要（非推奨） 設定→アプリと機能→スタートアップ からログイン時の自動起動無効可能
Microsoft Visual Studio Code	1.80.1	日本語表記を利用する場合は、起動後に下記手順の実行が必要 Ctrl+Shift+P → Configure Display Language → 日本語を選択して再起動 ※一度選択すれば次回から日本語表記となる
Mozilla Firefox ESR	102.13.0	なし
Perlを始めよう！	2.0.6.5	なし
R for Windows	4.3.1	なし
RStudio	2023.06.2+561	初回起動時、以下の画面が表示されることがある ※一度選択すれば次回から非表示 ・Rバージョン選択画面 → [R 4.3.1]を選択 ・バージョンアップ画面 → [Ignore Update]を推奨 ・クラッシュレポート送信 → [いいえ]を推奨 【実習室等のインストールバージョン：2023.06.1+524】
Safe Exam Browser	インストールなし	リモートセッション非対応のため利用不可
SAKURA Editor	インストールなし	
Stata/SE	17.00.0000	利用開始時に自動更新ダイアログ表示あり ※[次回から表示しない]にチェックすれば次回から非表示、自動更新非推奨
Strawberry Perl	5.16.2001	なし
Tera Term	4.106	なし
WinSCP	6.1.1	なし
Zoom	インストールなし	利用する場合は個人でインストールが必要（非推奨） 設定→アプリと機能→スタートアップ からログイン時の自動起動無効可能

その他	バージョン	実習室環境との差異
利用可能アカウント	---	希望者のみ（授業担当教員からの申請に基づく）
オンデマンドプリンタ	---	既定のプリンタとして設定済
プライベートフォルダ	---	デスクトップへの表示はなし エクスプローラから利用可能
個人プロファイル	---	Azure内ストレージアカウントに保存 （個人でインストールした拡張機能やパッケージ、デスクトップ上のファイル） プロファイルに起因する不具合などのためストレージアカウントからコンテナを 削除した場合は、初期状態に戻る
Microsoft ストアアプリ	---	初回サインイン時に自動インストールされる

2023/9/13現在の情報です。

インストールソフト、バージョン、設定等は今後変更される可能性があります。また、設定反映や不具合対応などのため、予告なく個人プロファイルを削除する場合があります。大事なデータはOneDrive、外部USBメモリなど別の場所に保存してください。削除したデータの復旧は行いません。

2023年度春学期までに利用されたことのあるアカウントでは、既に個人プロファイルが保存されているため上記情報と異なる可能性があります。